

第2期宮若市子ども・子育て支援事業計画
進行管理及び中間見直し

令和4年8月

宮若市子育て福祉課

1. 進行管理について

毎年、年度末の量と確保の実績について記録しています。

2. 中間見直しについて

(1) 中間見直しに関する国の方針について

【見直しの対象年度】令和5・6年度の2カ年

第二期市町村子ども・子育て支援計画については、計画期間を令和2年度から令和6年度までとし、その中間年度になる令和4年度は、計画値と実績値を比較し、必要に応じて令和5・6年度の計画値を見直すこととなっています。

見直しの必要性については、内閣府が示す「第二期市町村子ども・子育て支援事業計画等に関する中間年の見直しのための考え方について」（令和4年3月18日事務連絡）により、「実績値と量の見直しを比較し、10%以上の乖離がある場合は、原則として見直しが必要と判断し、要因分析及びそれに基づく見直し作業を行うこととする。」とされています。（ただし、新型コロナウイルス感染症等の影響によるものである場合は、令和5年度以降に必要な応じて見直しを実施することとされています。）

このことから、内閣府の方針に基づき、本市の計画書において計画値と実績値との乖離が大きい場合は見直しを実施します。

(2) 本市において見直しを行う内容について

○幼児期の学校教育・保育に係る量の見込と確保の方策

①1号認定 ②2号認定 ③3号認定

○地域子ども・子育て支援事業に係る量の見込みと確保の方策

(5) 一時預かり事業の内、1) 一時預かり事業（幼稚園における在園児を対象とした一時預かり）

及び2) 一時預かり事業（その他）

(6) 病児保育事業

上記以外の項目については、乖離が少ないことや、新型コロナウイルス感染症の影響があることから、見直しを実施しません。

目次

○幼児期の学校教育・保育に係る量の見込みと確保の方策

①1号認定/3～5歳児（保育の必要性はなく、教育ニーズが高い区分） … 4

②2号認定/3～5歳児（保育の必要性があるが、学校教育利用希望が強いもの、それ以外の保育所の利用希望が強いもの） … 6

③3号認定/0歳児（保育の必要性あり） … 8

③3号認定/1・2歳児（保育の必要性あり） … 10

○地域子ども・子育て支援事業に係る量の見込みと確保の方策

(1) 時間外保育事業（延長保育事業） … 12

(2) 放課後児童健全育成事業（学童クラブ） … 13

(3) 子育て短期支援事業（ショートステイ） … 14

(4) 地域子育て支援拠点事業 … 15

(5) 一時預かり事業

1) 一時預かり事業（幼稚園における在園児を対象とした一時預かり[預かり保育]） … 16

2) 一時預かり事業（その他） … 17

(6) 病児保育事業 … 18

(7) 子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター）（就学児） … 19

(8) 実費徴収に係る補足給付を行う事業 … 19

(9) 多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業 … 19

(10) 利用者支援事業 … 20

(11) 妊婦健康診査 … 21

(12) 乳児家庭全戸訪問事業 … 21

(13) 養育支援訪問事業 … 22

○幼児期の学校教育・保育の一体的提供等の推進策

(1) 認定こども園の普及の推進 … 22

○教育・保育等の円滑な利用及び質の向上に係る取組

(1) 外国につながる幼児への支援・配慮 … 23

(2) 幼児教育・保育等の質の確保及び向上 … 23

(3) 保幼小連携の取組の推進 … 23

(4) 処遇改善を始めとする労働環境への配慮 … 24

(5) 特定教育・保育施設を行う者に対する適切な指導監督、評価等の実施 … 24

(6) 特定教育・保育施設における自己評価、関係者評価、第三者評価等を通じた運営改善 … 24

(7) 幼児教育アドバイザーの育成・配置 … 24

(8) 保育充実事業の取組 … 24

(9) 子どものための施設等利用給付の円滑な実施の確保 … 24

(10) 児童虐待防止対策の取組 … 24

2. 幼児期の学校教育・保育に係る量の見込みと確保の方策

①1号認定 / 3～5歳児（保育の必要性はなく、教育ニーズが高い認定区分）

【当初計画書】 量の確保方策	<ul style="list-style-type: none"> ・市内公立幼稚園3園（若宮幼稚園のみ3歳児保育実施）市内の認定子ども園を計上しています。 ・平成31年4月開園の民間の認定子ども園の園児数は、45人としています。（3歳児：15人、4歳児：15人、5歳児：15人）。 ・市内の幼稚園の確保と量の見込みを比較して、過不足が生じていないため、確保数が不確定な近隣の私立幼稚園についても前計画と同様の幼稚園のみ計上しています。 ・他市町村委託内訳 直方市16人 鞍手町49人 新制度移行した近隣の私立幼稚園通園児3人（平成30年度実績） ・企業主導型保育施設の地域枠における人数は、定員数とは異なります。 	実施施設等 (進行管理実施 年度の3.31)	施設区分	施設名	利用定員
			教育施設		
	宮田南幼稚園（R3.4.1～3歳児保育開始）	100			
	若宮幼稚園	200			
	宮若さくらこども園	45			
【中間見直し】 量の確保方策	<ul style="list-style-type: none"> ・特定教育・保育施設には、市内の公立幼稚園2園（宮田南幼稚園、若宮幼稚園）、私立認定子ども園1園（宮若さくらこども園）を計上しています。（宮若さくらこども園分は、幼稚園及び預かり保育（長時間・通年）と重複することから、その数を除きます。） ・確認を受けない幼稚園は、市内にないことから、計上していません。 ・幼稚園及び預かり保育（長時間・通年）は、宮若さくらこども園の受入数を計上しています。 	幼稚園及び預かり保育 (長時間・通年)	宮田北幼稚園（R3.3.31閉所）		
			宮若さくらこども園	45	

(単位：人)

		H30 (実績)	R2	R3	R4	(見直し) R5	(見直し) R6	(当初) R5	(当初) R6	量の確保方策（実績）		
①量の見込み	計画値		178	170	162	176	164	159	158	R2	令和3年4月より、宮田北幼稚園を宮田南幼稚園に統合し、宮田南幼稚園で3歳児教育を開始する準備を行いました。	
	実績値（年度初）		230	201	185							
	実績値（年度末）	176	228	212								
②確保の内容	特定教育・保育施設（※1を除く）	計画値		385	385	385	300	300	385	385	R3	令和3年4月より、宮田北幼稚園を宮田南幼稚園に統合し、宮田南幼稚園で3歳児教育を開始しました。
		実績値	380	340	300							
	確認を受けない幼稚園（※1を除く）	計画値		70	70	70	0	0	70	70	R4	
		実績値	0	0	0							
	幼稚園及び預かり保育（長時間・通年）※1	計画値		530	508	483	45	45	475	470	R5	
		実績値	181	45	45							
合計	計画値		985	963	938	345	345	930	925	R6		
	実績値	561	385	345								
過不足（②-①）			807	793	776	169	181	771	767			
過不足（②-①）			155	144								
過不足（②-①）		385	157	133								
中間見直しの内容や計画値の算出根拠		<p>【量の見込み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成31年4月1日から令和4年4月1日までの間の全体児童数と申込率の推移から、令和5年度と令和6年度の推計値を導きました。（次ページ参照） <p>【確保の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当初計画値から幼稚園の統廃合や3歳児保育の開始等に伴い、修正を行いました。（宮田北幼稚園閉園-70人（R3.3.31）、宮田南幼稚園3歳児保育の開始+30人（R3.4.1）で合計-40人） ・当初計画値に「確認を受けていない幼稚園」を70人計上していましたが、該当幼稚園が市内に存在しないため、計画値を修正しました。 ・「幼稚園及び預かり保育（長時間・通年）」の人数は、市外の幼稚園を含めた確保の数になっていたため、市内で通年の預かり保育を行っている宮若さくらこども園分の45人に修正しました。 										

○第2期宮若市子ども・子育て支援事業計画中間見直し

1号認定

実績値							推計値 見直しの数値				
年度	令和元年度	(増減率)	令和2年度	(増減率)	令和3年度	(増減率)	令和4年度	(増減率)	令和5年度	(増減率)	令和6年度
児童数	700	-5.1%	664	-4.8%	632	-4.1%	606	-4.7%	578	-4.4%	553
保育申込率 (実績)	30.7%	3.9%	34.6%	-2.8%	31.8%	-1.3%	30.5%	-0.1%	30.4%	-0.7%	29.7%
保育申込児童数 (量の見込み)	215		230		201		185		176		164
利用定員 (確保の内容)			385		345		345		345		345
○見直し前の計画書の数値											
量の見込み			178		170		162		159		158
確保の内容			985		963		938		930		925

②2号認定 / 3～5歳児（保育の必要性があるが、学校教育利用希望が強いもの、それ以外の保育所の利用希望が強いもの）

計画書ページ番号 32

【当初計画書】 量の確保方策	・令和元年度より、私立認定こども園1箇所、私立保育園1箇所、企業主導型保育施設3箇所が新たに開設となりました。これにより、市内の保育施設は私立認定こども園1箇所、私立保育園4箇所、企業主導型保育施設3箇所となりました。 ・企業主導型保育施設の地域枠における人数は、定員数とは異なります。	実施施設等 (進行管理実施 年度の3.31)	施設区分	施設名	利用定員
			保育施設	宮田保育園 (94人→R3.4.1～ 70人)	70
【中間見直し】 量の確保方策	・特定教育・保育施設は、市内の私立保育園4園（宮田保育園、福丸保育園、なないろ保育園、なないろ保育園2）と私立認定こども園1園（宮若さくらこども園）を計上しています。 ・企業主導型保育施設の地域枠は、1園（かさまつ保育園いきいきキッズパーク）を計上しています。		保育施設	福丸保育園	70
				なないろ保育園	57
				なないろ保育園2	42
				宮若さくらこども園	110
			企業主導型保育施設 (地域枠)	かさまつ保育園いきいきキッズパーク (R4.7.1～ 6人)	8

(単位：人)

	H30 (実績)	R2		R3		R4		(見直し) R5		(見直し) R6		(当初) R5		(当初) R6		量の確保方策(実績)
		希望 ※ 教育 以外 記	以左 希望 教育 以外 記	希望 教育 以外 記	以左 希望 教育 以外 記	希望 教育 以外 記	以左 希望 教育 以外 記	希望 教育 以外 記	以左 希望 教育 以外 記	希望 教育 以外 記	以左 希望 教育 以外 記	希望 教育 以外 記	以左 希望 教育 以外 記	希望 教育 以外 記	以左 希望 教育 以外 記	
①量の見込み	計画値			505	487	468	409	398	462	459	R2 ・令和2年度末時点で3歳児から5歳児の児童を受け入れる市内施設は、私立認定こども園1箇所、私立保育園4箇所、企業主導型保育施設1カ所となっています。 ・市内保育施設の定員の弾力的な運用と広域保育の利用により、待機児童が抑えられています。					
	実績値(年度初)			421	434	421										
	実績値(年度末)	406		439	456											
	計画値			75: 430	75: 412	75: 393	43: 366	44: 354	75: 387	75: 384						
	実績値(年度初)			29: 392	42: 392	43: 378										
	実績値(年度末)	0: 406		43: 396	61: 395											
②確保の内容	特定教育・保育施設(利用定員)			473	482	482	349	349	482	482	R3 ・市内の保育施設は昨年度と同様ですが、4月1日から宮田保育園が利用定員を94人から70人(-24人)に変更し、確保の数が減少しました。 ・市内保育施設の定員の弾力的な運営と広域保育の利用により、4月1日時点では待機児童は発生しませんでした。					
	企業主導型保育施設の地域枠			13	13	13	6	6	13	13						
	合計			486	495	495	355	355	495	495						
	計画値			56	83	102	-11	1	108	111						
	実績値(年度初)			-11	-35											
	実績値(年度末)	-10		-15	-38											

※教育希望は、幼児期の学校教育(幼稚園)の利用希望が強いもの

中間見直しの内容や計画値の算出根拠	<p>【量の見込み】 ・平成31年4月1日から令和4年4月1日までの間の全体児童数と申込率の推移から、令和5年度と令和6年度の推計値を導きました。(次ページ参照)</p> <p>【確保の内容】 ・当初計画値から利用定員の見直し等に伴い、修正を行いました。(宮田保育園-24人(R3.4.1~)、かさまつ保育園の地域枠-2人(R4.7.1~))</p> <p>※量の見込みの内、教育希望の量(R5:43人、R6:44人)は、1号認定における幼稚園及び預かり保育(長時間・通年)で45人確保するものとする。</p>
-------------------	---

○第2期宮若市子ども・子育て支援事業計画中間見直し

2号認定

・保育に係る計画値

年度	実績値				推計値 見直しの数値						
	令和元年度	(増減率)	令和2年度	(増減率)	令和3年度	(増減率)	令和4年度	(増減率)	令和5年度	(増減率)	令和6年度
児童数	700	-5.1%	664	-4.8%	632	-4.1%	606	-4.7%	578	-4.4%	553
保育申込率(実績)	59.6%	-0.6%	59.0%	3.0%	62.0%	0.4%	62.4%	0.9%	63.3%	0.7%	64.0%
保育申込児童数(量の見込み)	417		392		392		378		366		354
利用定員(提供体制)			381		357		357		355		355

○見直し前の計画書の数値

量の見込み		430	412	393	387	384
確保の内容		486	495	495	495	495

・教育希望に係る計画値

年度	実績値				推計値 見直しの数値						
	令和元年度	(増減率)	令和2年度	(増減率)	令和3年度	(増減率)	令和4年度	(増減率)	令和5年度	(増減率)	令和6年度
児童数	700	-5.1%	664	-4.8%	632	-4.1%	606	-4.7%	578	-4.4%	553
保育申込率(実績)	6.0%	-1.6%	4.4%	2.2%	6.6%	0.5%	7.1%	0.4%	7.5%	0.5%	8.0%
保育申込児童数(量の見込み)	42		29		42		43		43		44

○見直し前の計画書の数値

量の見込み		75	75	75	75	75
-------	--	----	----	----	----	----

③3号認定 / 0歳児（保育の必要性あり）

【当初計画書】 量の確保方策	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度より、私立認定こども園1箇所、私立保育園1箇所、企業主導型保育施設3箇所が新たに開設となりました。これにより、市内の保育施設は私立認定こども園1箇所、私立保育園4箇所、企業主導型保育施設3箇所となりました。 入所申込みの内4名は育児休業延長の為に申込みと想定し、申込み数から差し引きします。（平成30年度育児休業延長の申込み実績より） 企業主導型保育施設の地域枠における人数は、定員数とは異なります。 	実施施設等 (進行管理実施 年度の3.31)	施設区分	施設名	利用定員
			保育施設	宮田保育園	10
福丸保育園	10				
なないろ保育園	9				
なないろ保育園2	9				
宮若さくらこども園	15				
企業主導型保育施設 (地域枠)	かさまつ保育園いきいきキッズパーク	4			
ぼたぼた園	3				
びーす園	1				
いきいき保育園 (R3.3開園)	2				
ぼたぼた園2 (R3.3開園)	1				
子育て支援センター	さくらんぼ	3			
R4.10予定	特定地域型保育事業所	ひよこ保育園	2		

		H30 (実績)	R2	R3	R4	(見直し) R5	(見直し) R6	(当初) R5	(当初) R6	量の確保方策 (実績)	
①量の見込み	計画値		71	72	71	42	42	70	71	R2	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年3月に企業主導型保育施設2カ所が新たに開設され、令和3年度時点で0歳児の児童を受け入れる市内施設は、私立認定こども園1箇所、私立保育園4箇所、企業主導型保育施設5箇所となっています。 令和2年度から、子育て支援センターで保育所の開所時間並みに児童を預かる固定枠一時預かり事業を始めました。
	実績値 (年度初)		47	40	42						
	実績値 (年度末)	106	75	93							
②確保の内容	特定教育・保育施設 (利用定員)		58	60	60	53	53	60	60	R3	<ul style="list-style-type: none"> 市内の保育施設は昨年度と同様です。 引き続き、子育て支援センターで保育所の開所時間並みに児童を預かる固定枠一時預かり事業を実施しました。 量の見込みと確保の比較で、26人分の不足が生じていますが、特定の園を希望する人も見られます。
	特定地域型保育事業所					2	2				
	企業主導型保育施設の地域枠 (※)		11	11	11	11	11	11	11		
	子育て支援センターの預かり事業					3	3	0	0		
	合計		69	71	71	69	69	71	71		
			45	67	67						
過不足 (②-①)	計画値		-2	-1	0	27	27	1	0	R4	
	実績値 (年度初)		20	27							
	実績値 (年度末)	-61	-8	-26							
中間見直しの内容や計画値の算出根拠		<p>【量の見込み】 平成31年4月1日から令和4年4月1日までの間の全体児童数と申込率の推移から、令和5年度と令和6年度の推計値を導きました。（次ページ参照）</p> <p>【確保の内容】 当初計画策定時以降に企業主導型保育施設の開所があったことや令和4年度中に特定地域型保育事業所の開所見込みがあること、利用定員の見直しを行った園があることから、修正を行いました。（いきいき保育園・ぼたぼた園2の開所+3人（R3.3～）、ひよこ保育園の開所+2人（R4.10予定）、宮田保育園-2人（R3.4.1～）） 子育て支援センターの預かり事業は令和2年度から令和4年度までの限定的な事業として実施していますが、0歳児クラスは育休からの復職で、年度途中でも申込があることから、令和5年度以降も必要と思われる。</p>									

○第2期宮若市子ども・子育て支援事業計画中間見直し

3号認定（0歳児）

年度	実績値				推計値 見直しの数値						
	令和元年度	(増減率)	令和2年度	(増減率)	令和3年度	(増減率)	令和4年度	(増減率)	令和5年度	(増減率)	令和6年度
児童数	194	-6.7%	181	0.6%	182	-14.8%	155	-7.0%	144		144
保育申込率（実績）	29.4%	-3.4%	26.0%	-4.0%	22.0%	5.1%	27.1%		29.4%		29.4%
									※申込率はコロナ前の令和元年度を採用		※児童数・申込率ともはR5と同数とする。
保育申込児童数（量の見込み）	57		47		40		42		42		42
利用定員（提供体制）			67		67		67		69		69
○見直し前の計画書の数値											
量の見込み			71		72		71		70		71
確保の内容			69		71		71		71		71

③3号認定 / 1・2歳児（保育の必要性あり）

【当初計画書】 量の確保方策	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度より、私立認定こども園1箇所、私立保育園1箇所、企業主導型保育施設3箇所が新たに開設となりました。これにより、市内の保育施設は私立認定こども園1箇所、私立保育園4箇所、企業主導型保育施設3箇所となりました。 令和2年度より支援センターの定員増加及び毎日利用可能に変更予定です。 入所申込みの内1名は育児休業延長の為に申込みと想定し、申込み数から差し引きします。（平成30年度育児延長の申込み実績より） 企業主導型保育施設の地域枠における人数は、定員数とは異なります。 	実施施設等 (進行管理実施 年度の3.31)	施設区分	施設名	利用定員
			保育施設	宮田保育園	40
福丸保育園	40				
なないろ保育園 (24人→R4.4.1～ 34人)	24				
なないろ保育園2	24				
宮若さくらこども園	60				
企業主導型保育施設 (地域枠)		27			
	かさまつ保育園いきいきキッズパーク	8			
	ぼたぼた園	6			
	びーす園	5			
	いきいき保育園 (R3.3開園)	4			
子育て支援センター	さくらんぼ	7			
R4.10予定	特定地域型保育事業所	ひよこ保育園	4		

【中間見直し】 量の確保方策	<ul style="list-style-type: none"> 特定教育・保育施設は、市内の私立保育園4園（宮田保育園、福丸保育園、なないろ保育園、なないろ保育園2）と私立認定こども園1園（宮若さくらこども園）を計上しています。 特定地域型保育事業所は、令和4年10月開所予定の事業所内保育事業所1園（ひよこ保育園）を計上しています。 企業主導型保育施設の地域枠は、5園（かさまつ保育園いきいきキッズパーク、ぼたぼた園、びーす保育園、いきいき保育園、ぼたぼた園2）を計上しています。 子育て支援センターの預かり事業は、子育て支援センター1箇所（さくらんぼ）の固定枠一時預かり事業を計上しています。
-------------------	---

(単位：人)

		H30 (実績)	R2	R3	R4	(見直し) R5	(見直し) R6	(当初) R5	(当初) R6	量の確保方策 (実績)		
①量の見込み	計画値		254	251	265	198	174	265	262	R2 <ul style="list-style-type: none"> 令和3年3月に企業主導型保育施設2カ所が新たに開設され、私立認定こども園1箇所、私立保育園4箇所、企業主導型保育施設5箇所となっています。 令和2年度から、子育て支援センターで保育所の開所時間並みに児童を預かる固定枠一時預かり事業を始めました。 		
	実績値 (年度初)		215	193	194							
	実績値 (年度末)	255	222	199								
②確保の内容	特定教育・保育施設 (利用定員)	計画値	227	241	241	198	198	241	241	R3 <ul style="list-style-type: none"> 市内の保育施設は昨年度と同様です。 引き続き、子育て支援センターで保育所の開所時間並みに児童を預かる固定枠一時預かり事業を実施しました。 		
	実績値	222	194	188								
	特定地域型保育事業所	計画値				4	4					
	実績値											
	企業主導型保育施設の地域枠	計画値		24	24	24	27	27	24		R4	
	実績値			27	27							
	子育て支援センターの預かり事業	計画値					7	7			R5	
	実績値			7	7							
	合計	計画値		251	265	265	236	236	265		265	R6
	実績値	222	228	222								
過不足 (②-①)	計画値		-3	14	0	38	62	0	3			
	実績値 (年度初)		13	29								
	実績値 (年度末)	-33	6	23								

中間見直しの内容や計画値の算出根拠	<p>【量の見込み】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成31年4月1日から令和4年4月1日までの間の全体児童数と申込率の推移から、推計値を算出することが基本ですが、令和4年4月1日時点の全体児童数を元に推計値を算出しました。（次ページ参照） <p>【確保の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 当初計画策定時に企業主導型保育施設の開所があったことや令和4年度中に特定地域型保育事業所の開所見込みがあること、利用定員の見直しを行った園があることから、修正を行いました。（いきいき保育園・ぼたぼた園2の開所+3人（R3.3～）、ひよこ保育園の開所+2人（R4.10予定）、宮田保育園-2人（R3.4.1～）） 子育て支援センターの預かり事業は令和2年度から令和4年度までの時限的な事業として実施していますが、1・2歳児クラスは育休からの復職で、年度途中でも申込があることから、令和5年度以降も必要と思われる。
-------------------	---

○第2期宮若市子ども・子育て支援事業計画中間見直し

3号認定（1～2歳児）

年度	実績値				推計値 見直しの数値						
	令和元年度	(増減率)	令和2年度	(増減率)	令和3年度	(増減率)	令和4年度	(増減率)	令和5年度	(増減率)	令和6年度
児童数	451	-9.8%	407	-10.6%	364	0.5%	366		341		299
保育申込率（実績）	58.1%	-5.3%	52.8%	0.2%	53.0%	0.0%	53.0%		58.1%		58.1%
保育申込児童数（量の見込み）	262		215		193		194		198		174
利用定員（提供体制）			228		228		232		236		236

※児童数はR4.4.1の実績から算出
※申込率はコロナ前の令和元年度を採用

※児童数はR4.4.1の0歳児数と3号認定（0歳児）の推計値から算出。
※申込率はコロナ前の令和元年度を採用

○見直し前の計画書の数値

量の見込み		254	251	265	265	262
確保の内容		251	265	265	265	265

3. 地域子ども・子育て支援事業に係る量の見込みと確保の方策

(1) 時間外保育事業（延長保育事業）

【当初計画書】 量の確保方策	・2号、3号の認定者の増加と連動して利用者の増加が見込まれます。ニーズに対応した供給体制を整えます。	【当初計画書】 事業内容	・保護者の就労形態の変化等に伴う保育ニーズの多様化への対応のため、認可保育所において通常の保育時間を延長して保育を行う事業です。 ・令和元年度現在、全4保育所（園）、認定こども園1箇所にて実施しています。
中間見直し について	・計画値と実績値に乖離が少ないため、見直しは実施しません。		

(単位：人)

		H30 (実績)	R2	R3	R4	(当初) R5	(当初) R6	量の確保方策（実績）	
①量の見込み	計画値		224	233	233	233	233	R2	・私立認定こども園1箇所、私立保育園4箇所 で延長保育事業が実施されています。
	実績値	248	210	209					
②確保の内容	計画値		224	233	233	233	233	R3	・私立認定こども園1箇所、私立保育園4箇所 で延長保育事業が実施されています。
	実績値	248	210	209					
過不足（②-①）	計画値		0	0	0	0	0	R4	
	実績値	0	0	0				R5	
								R6	

(2) 放課後児童健全育成事業（学童クラブ）

<p>【当初計画書】 量の確保方策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズが高くなってきている状況です。長期休暇中のみの利用など様々なニーズに対応した供給体制を検討していきます。 ・放課後児童クラブ及び放課後子供教室を一体的に又は連携して実施していきます。 ・宮若西学童保育所について、若宮小学校跡地利活用計画に基づき、整備します。 ・（仮称）光陵学童保育所について、宮若市学校等整備計画書（宮若東中学校区小学校編）に基づき、整備します。 ・宮田南学童保育所について、入所児童の増加に伴い定員を45人から70人に増員し、ニーズに対応した供給体制を整備していきます。 	<p>【当初計画書】 事業内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の勤務等の都合により、昼間家庭に保護者がいない児童を対象に、放課後に小学校等の空教室を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図ることを目的とした事業です。 ・令和元年度現在、5箇所で開催しています。運営については、宮若市社会福祉協議会に委託しています。 															
<p>中間見直し について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・計画値と実績値に乖離が少ないため、見直しは実施しません。確保の内容も計画値に変更がありません。 	<p>実施施設等 (進行管理実施 年度の3.31)</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>所在地</th> <th>利用定員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宮田南学童保育所</td> <td>宮田</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>宮田北学童保育所</td> <td>龍徳</td> <td>80</td> </tr> <tr> <td>光陵学童保育所 (R4.3.28～)</td> <td>磯光</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>宮若西学童保育所</td> <td>福丸</td> <td>120</td> </tr> </tbody> </table>	施設名	所在地	利用定員	宮田南学童保育所	宮田	70	宮田北学童保育所	龍徳	80	光陵学童保育所 (R4.3.28～)	磯光	90	宮若西学童保育所	福丸	120
施設名	所在地	利用定員																
宮田南学童保育所	宮田	70																
宮田北学童保育所	龍徳	80																
光陵学童保育所 (R4.3.28～)	磯光	90																
宮若西学童保育所	福丸	120																

(単位：人)

		H30 (実績)	R2	R3	R4	(当初) R5	(当初) R6	量の確保方策（実績）					
①量の見込み	1～3年生	計画値	179	186	184	181	174	R2	・宮若西学童保育所の建替えに着手しました。また、宮田・宮田東小学校の再編に伴う、光陵学童保育所の設計を進めました。				
		実績値	169	191	183								
	4～6年生	計画値	73	69	67	69	68			R3	・9月に宮若西学童保育所を、3月に光陵学童保育所を建築し、移転しました。（光陵学童保育所の利用定員は、宮田・宮田東学童保育所の利用定員を合わせた90人。）		
		実績値	51	51	66								
	合計	計画値	252	255	251	250	242					R4	
		実績値	220	242	249								
②確保の内容	計画値	360	360	360	360	360	R5						
	実績値	335	360	360									
過不足 (②-①)	計画値	108	105	109	110	118			R6				
	実績値	115	118	111									

(3) 子育て短期支援事業（ショートステイ）

【当初計画書】 量の確保方策	・保護者の疾病や出産等により緊急時に対応できるよう実施していきます。	【当初計画書】 事業内容	・保護者の疾病等の理由により子どもの養育が困難になった場合に、一定期間（一週間程度）児童福祉施設等において児童を預かる事業です。 ・令和元年度現在、市外2箇所の施設に委託し実施しています。		
中間見直し について	・計画値と実績値に乖離が少ないため、見直しは実施しません。確保の内容も計画値に変更がありません。	実施施設等 (進行管理実施 年度の3.31)	施設名	所在地	対象
			鞍手乳児院	鞍手町新延	2歳未満
			児童養護施設 報恩母の家	岡垣町海老津	2歳～18歳未満

(単位：人日)

		H30 (実績)	R2	R3	R4	(当初) R5	(当初) R6	量の確保方策（実績）	
①量の見込み	計画値		29	28	28	28	28	R2	・市外の2カ所の施設に委託を行い、ニーズに応じた量を確保しました。
	実績値	85	77	28					
②確保の内容	計画値		29	28	28	28	28	R3	・市外の2カ所の施設に委託を行い、ニーズに応じた量を確保しました。
	実績値	10	77	28					
過不足 (②-①)	計画値		0	0	0	0	0	R4	
	実績値	-75	0	0				R5	
								R6	

※計画値における人日＝利用意向率×利用意向日数

(4) 地域子育て支援拠点事業

【当初計画書】 量の確保方策	<ul style="list-style-type: none"> ・現行通り実施していきます。 ・子育て支援センターのひろば利用については特に定員を設けていません。 ・ニーズに対応した供給体制を整えます。 	【当初計画書】 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て不安に対する相談や援助の実施、親子の交流の場の提供、講習会等の実施など、地域の子育て家庭への支援拠点となる取組を実施しています。 ・令和元年度現在、3箇所で開催しています。 		
中間見直し について	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響があるため、見直しは実施しません。確保の内容も当初計画時と同じ3箇所で開催しています。 	実施施設等 (進行管理実施 年度の3.31) 実施施設等	施設名	所在地	開設年月
			さくらんぼ	旧第3保育所 (R4. 4. 1光陵小学校隣接地に移転・開所)	平成21年4月
			たんぼぼ	リコリス内	平成24年5月
			たけんこ	宮若西学童保育所併設 (R4. 9. 6移転・開所)	平成25年4月

(単位：人回)

		H30 (実績)	R2	R3	R4	(当初) R5	(当初) R6	量の確保方策 (実績)	
①量の見込み	計画値		4,525	4,412	4,378	4,337	4,313	R2	<ul style="list-style-type: none"> ・「たけんこ」を宮若西学童保育所との併設施設として移転するための建替工事に着手しました。また、「さくらんぼ」を光陵学童保育所との併設施設として移転するための設計を進めました。 ・新型コロナウイルス感染症対策のため、閉所期間を設けたり、イベントを中止したりしたため、利用者数が大幅に減りました。
	実績値	4,665	2,677	3,595					
②確保の内容	計画値		4,525	4,412	4,378	4,337	4,313	R3	<ul style="list-style-type: none"> ・9月に「たけんこ」を、3月に「さくらんぼ」を建築し、移転しました。(さくらんぼは令和4年4月1日移転・開所) ・令和2年度から引き続き、新型コロナウイルス感染症対策の影響でイベントの中止や、あそびの広場の閉所期間や人数制限を設けました。
	実績値	4,665	2,677	3,595					
過不足 (②-①)	計画値		0	0	0	0	0	R4	
	実績値	0	0	0				R5	
								R6	

※計画値における人回=利用意向率×利用意向日数

(5) 一時預かり事業

1) 一時預かり事業（幼稚園における在園児を対象とした一時預かり[預かり保育]）

【当初計画書】 量の確保方策	<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズが高い状況ですが、保育の必要性のある方以外のニーズが高い状況です。 ・平成30年度は新制度に移行した私立幼稚園へ通園する園児のうち、一時預かり事業を利用した園児はいません。 ・令和2年度より、若宮幼稚園における預かり保育を週5日まで拡充します。 (確保の内容：算出根拠) 市内幼稚園：10人（1日あたり）×5日×4週間×11ヶ月＝2,200人 ・平成30年4月に宮若東中学校区の3歳児教育を実施したさくら幼児園利用者の預かり保育の需要は10人程度でした。平成31年4月に開園した市内の民間認定こども園の預かり保育は、現在、1月あたり延べ日数が、10人程度となっています。 ・今後、幼稚園の無償化に伴い、幼稚園I型（市外）及びそれ以外の実態の把握が想定された場合、実態に即した見直しを行うことも検討します。 	【当初計画書】 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園在園児を対象とした一時預かり事業です。 ・預かり保育は、令和元年度現在、幼稚園1箇所、認定こども園1箇所で行っています。 						
		実施施設等 (進行管理実施年度の3.31) 実施施設等	<table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>若宮幼稚園</td> <td>預かり保育は週5日まで利用可能</td> </tr> <tr> <td>宮若さくらこども園</td> <td>預かり保育は週5日まで利用可能</td> </tr> <tr> <td>宮田南幼稚園 (R3.4.1～)</td> <td>預かり保育は週5日まで利用可能</td> </tr> </tbody> </table>	施設名	備考	若宮幼稚園	預かり保育は週5日まで利用可能	宮若さくらこども園	預かり保育は週5日まで利用可能
施設名	備考								
若宮幼稚園	預かり保育は週5日まで利用可能								
宮若さくらこども園	預かり保育は週5日まで利用可能								
宮田南幼稚園 (R3.4.1～)	預かり保育は週5日まで利用可能								
【中間見直し】 量の確保方策	<ul style="list-style-type: none"> ・一時預かり事業（幼稚園I型）は、市内の公立幼稚園2園（宮田南幼稚園、若宮幼稚園）と私立認定こども園1園（宮若さくらこども園）で実施する預かり保育を計上しています。（若宮幼稚園10人×5日×4週×11カ月＝2,200人、宮田南幼稚園も同様の2,200人、宮若さくらこども園45人×5日×4週×12カ月＝10,800人） ・上記以外の私学助成（預かり保育推進事業）による預かり保育、幼稚園における長時間預かり保育運営費新事業は、市内に該当施設がありません。 								

(単位：人日)

		H30 (実績)	R2	R3	R4	(見直し) R5	(見直し) R6	(当初) R5	(当初) R6	量の確保方策（実績）	
①量の見込み	1号認定による利用	計画値 実績値	530 181	508 2,389	483	3,421	3,421	475	470	R2	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年4月より、宮田北幼稚園を宮田南幼稚園に統合し、宮田南幼稚園で預かり保育を開始する準備を行いました。 ・令和3年4月より、宮田北幼稚園を宮田南幼稚園に統合し、宮田南幼稚園で預かり保育を開始しました。
	2号認定による利用	計画値 実績値	0 2,439	0 3,636	0	5,421	5,421	0	0	R3	
	合計	計画値 実績値	530 181	508 4,107	483 6,025	8,842	8,842	475	470	R4	
②確保の内容	一時預かり事業 (幼稚園I型)	計画値 実績値	2,200 5,000	2,200 7,200	2,200	15,200	15,200	2,200	2,200	R5	
	上記以外(※)	計画値 実績値	0 0	0 0	0	0	0	0	0	R6	
	合計	計画値 実績値	2,200 2,200	2,200 5,000	2,200 7,200	2,200	15,200	15,200	2,200	2,200	
過不足(②-①)		計画値 実績値	1,670 2,019	1,692 1,175	1,717	6,358	6,358	1,725	1,730		

中間見直しの内容や計画値の算出根拠	<p>【量の見込み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度末から令和3年度末までの間の延べ利用者数から増減率を算出し推計値を導くことが、基本的な方法ですが、令和5年度は令和2年度から令和3年度の間増減率を採用し、見込みを算出し、令和6年度も同数としました。 <p>【確保の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和3年4月から宮田南幼稚園も預かり保育を始めたこと、宮若さくらこども園でも実施されていることから修正を行っています。（若宮幼稚園10人×5日×4週×11カ月＝2,200人、宮田南幼稚園も同様の2,200人、宮若さくらこども園45人×5日×4週×12カ月＝10,800人）
-------------------	--

※「①量の見込み」の平成30年度（実績）は、市内の公立幼稚園のみの実績値です。

※上記以外は私学助成（預かり保育推進事業）による預かり保育、幼稚園における長時間預かり保育運営費新事業による3～5歳児の受入れ等です。

2) 一時預かり事業 (その他)

<p>【当初計画書】 量の確保方策</p>	<p>・ニーズが高くなってきている状況です。ニーズに対応した供給体制を整えます。 (確保の内容 算出根拠: 一時預かり事業) R2・R4・R5・R6 さくらんぼ: 15人 (1日あたり) × 293日 = 4,395人日 たけんこ: 5人 (1日あたり) × 243日 = 1,215人日 合計: 5,610人日 (確保の内容 算出根拠: 一時預かり事業) R3 さくらんぼ: 15人 (1日あたり) × 293日 = 4,395人日 たけんこ: 5人 (1日あたり) × 242日 = 1,210人日 合計: 5,605人日</p>	<p>【当初計画書】 事業内容</p>	<p>・就学前児童全般を対象とした保育所等での一時預かり、子育て援助活動支援事業 (ファミリー・サポート・センター) での一時預かり、子育て短期支援事業 (トワイライトステイ) などによる一時預かり事業です。 ・令和元年度現在、支援センター2箇所での一時預かり事業を実施しています。</p>			
<p>【中間見直し】 量の確保方策</p>	<p>(確保の内容 算出根拠: 一時預かり事業) R5・R6 さくらんぼ: 5人 (1日あたり) × 293日 = 1,465人日 たけんこ: 5人 (1日あたり) × 243日 = 1,215人日 合計: 2,680人日</p>	<p>実施施設等 (進行管理実施年度の3.31)</p>	<p>区分</p>	<p>施設名</p>	<p>備考</p>	
			<p>一時預かり事業</p>	<p>さくらんぼ</p>	<p>定員: 5人</p>	
					<p>たけんこ</p>	<p>定員: 5人</p>
			<p>子育て短期支援事業 (トワイライトステイ)</p>	<p>鞍手乳児院</p>	<p>対象: 2歳未満</p>	
					<p>児童養護施設 報恩母の家</p>	<p>対象: 2歳~18歳未満</p>

(単位: 人日)

		H30 (実績)	R2	R3	R4	(見直し) R5	(見直し) R6	(当初) R5	(当初) R6	量の確保方策 (実績)		
①量の見込み	計画値		1,642	1,601	1,588	1,573	1,565	1,573	1,565	R2	・「たけんこ」を宮若西学童保育所との併設施設として移転するための建替工事に着手しました。また、「さくらんぼ」を光陵学童保育所との併設施設として移転するための設計を進めました。 ・新型コロナウイルス感染症対策のため、閉所期間を設けたため、利用者数が大幅に減りました。	
	実績値	1,694	1,008	1,107								
②確保の内容	一時預かり事業 (在園児対象型を除く)	計画値		5,610	5,605	5,610	2,680	2,680	5,610	5,610	R3	・9月に「たけんこ」を、3月に「さくらんぼ」を建築し、移転しました。(さくらんぼは令和4年4月1日移転・開所)
		実績値	2,680	5,610	5,605							
	子育て援助活動 支援事業 (ファミ リリー・サポー ト・センター)	計画値		0	0	0	0	0	0	0	R4	
		実績値	0	0	0						R5	
	子育て短期支援 事業 (トワイラ イトステイ)	計画値		10	10	10	10	10	10	10	R6	
		実績値	10	10	2							
	合計	計画値		5,620	5,615	5,620	2,690	2,690	5,620	5,620		
		実績値	2,690	5,620	5,607							
過不足 (②-①)	計画値		3,978	4,014	4,032	1,117	1,125	4,047	4,055			
	実績値	996	4,612	4,500								

中間見直しの内容や計画値の算出根拠

【量の見込み】
・新型コロナウイルス感染症の影響があることから、見直しは実施しません。
【確保の内容】
当初計画において、さくらんぼの確保について、1日あたり15人で計上していましたが、その内10人分は保育所並みの保育時間預かる預かり事業として、3号認定の確保に計上直しましたので、1日あたり5人で計上しています。

(6) 病児保育事業

<p>【当初計画書】 量の確保方策</p>	<p>・近隣市町村と連携し、ニーズに対応した供給体制を整えます。 (確保の内容 算出根拠) メリーハウス定員9人/日 2市2町での共同実施のため、1市当たりの定員9人/日÷4=2.25≒2人/日 R2~R6 2人/日×293日=586日</p>	<p>【当初計画書】 事業内容</p>	<p>・保護者の就労等の理由により、子どもが病気の際、自宅での保育が困難な場合に、保育所、病院等において保育する事業です。 ・令和元年度現在、近隣市町村と連携し、1箇所で開催しています。</p>																					
<p>【中間見直し】 量の確保方策</p>	<p>【量の見込み】 計画値と実績値の乖離は少なく、見直しは行いません。 【確保の内容】 企業主導型保育施設でも病児保育が実施されていることから、メリーハウスの確保の量(586人日)に584人日を加えます。(ぼたぼた園、ぴーす保育園、ぼたぼた園2、いきいき保育園いずれも、開所日293人日÷2(従業員枠を除くため)=146人日とし、146人日×4施設=584人日)</p>		<p>実施施設等 (進行管理実施 年度の3.31)</p>	<table border="1"> <tr> <th>施設名</th> <th>所在地</th> <th>対象</th> </tr> <tr> <td>病児・病後児室 メリーハウス(鞍手乳児院付設)</td> <td>鞍手町新延</td> <td>概ね生後4カ月～小学校6年生</td> </tr> <tr> <td>ぼたぼた園</td> <td>宮若市磯光</td> <td>0歳～小学校6年生</td> </tr> <tr> <td>ぴーす保育園</td> <td>宮若市福丸</td> <td>0歳～小学校6年生</td> </tr> <tr> <td>ぼたぼた園2</td> <td>宮若市鶴田</td> <td>0歳～小学校6年生</td> </tr> <tr> <td>いきいき保育園</td> <td>宮若市本城</td> <td>0歳～小学校6年生</td> </tr> </table>	施設名	所在地	対象	病児・病後児室 メリーハウス(鞍手乳児院付設)	鞍手町新延	概ね生後4カ月～小学校6年生	ぼたぼた園	宮若市磯光	0歳～小学校6年生	ぴーす保育園	宮若市福丸	0歳～小学校6年生	ぼたぼた園2	宮若市鶴田	0歳～小学校6年生	いきいき保育園	宮若市本城	0歳～小学校6年生		
施設名	所在地	対象																						
病児・病後児室 メリーハウス(鞍手乳児院付設)	鞍手町新延	概ね生後4カ月～小学校6年生																						
ぼたぼた園	宮若市磯光	0歳～小学校6年生																						
ぴーす保育園	宮若市福丸	0歳～小学校6年生																						
ぼたぼた園2	宮若市鶴田	0歳～小学校6年生																						
いきいき保育園	宮若市本城	0歳～小学校6年生																						

(単位：人日)

		H30 (実績)	R2	R3	R4	(見直し) R5	(見直し) R6	(当初) R5	(当初) R6	量の確保方策(実績)	
①量の見込み	計画値		56	59	58	57	57	57	57	R2	・直鞍地区の2市2町で連携し、鞍手乳児院にて実施しています。 ・市内企業主導型保育施設2カ所においても病児保育が実施されています。
	実績値	57	39	55							
②確保の内容	計画値		586	586	586	1,170	1,170	586	586	R3	・直鞍地区の2市2町で連携し、鞍手乳児院にて実施しています。 ・企業主導型保育施設ぼたぼた園2、いきいき保育園が開園し、企業主導型保育施設における病児保育が4カ所に増えました。 ※企業主導型保育施設の利用者実績は、市で把握する教育・保育無償化の対象となる場合のみ含む。(R3は0人)
	実績値	586	878	1,170							
過不足(②-①)	計画値		530	527	528	1,113	1,113	529	529	R4	
	実績値	529	839	1,115						R5	
										R6	

(7) 子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター）（就学児）

計画書ページ番号 43

事業内容	<ul style="list-style-type: none">・子育ての支援を受けたい人で行いたい人が会員登録し、子育てについての助け合いを行う事業です。・子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター）の量の見込みについては、就学前児童（0～5歳）分は、前述の「一時預かり事業」として見込み、就学児（6～11歳）分は別途見込むこととされていることから、ここでは「就学児分」を整理しています。・市内にファミリー・サポート・センターはありません。
中間見直しについて	<ul style="list-style-type: none">・取組はありませんでしたので、見直しは実施しません。

(8) 実費徴収に係る補足給付を行う事業

計画書ページ番号 43

事業内容	<ul style="list-style-type: none">・保護者の世帯所得の状況等を勘案して、特定教育・保育施設等に対して保護者が支払うべき日用品、文房具その他の教育・保育に必要な物品の購入に要する費用又は行事への参加に要する費用等を助成する事業です。今後は、必要に応じて事業の実施を検討していきます。
中間見直しについて	<ul style="list-style-type: none">・取組はありませんでしたので、見直しは実施しません。

(9) 多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業

計画書ページ番号 43

事業内容	<ul style="list-style-type: none">・特定教育・保育施設等への民間事業者の参入の促進に関する調査研究その他多様な事業者の能力を活用した特定教育・保育施設等の設置又は運営を促進するための事業です。今後は、必要に応じて事業の実施を検討していきます。
中間見直しについて	<ul style="list-style-type: none">・取組はありませんが、企業主導型保育施設の設置が進み、特定地域型保育事業所の設置も検討されています。

(10) 利用者支援事業

【当初計画書】 量の確保方策	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度より事業を実施しています。 妊娠期から子育て期にわたるまでの母子保健や育児に関する様々な悩み等に対応するため、保健師などが専門的な見地から相談支援等を行い、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援体制を整えます。 	【当初計画書】 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 子どもや保護者が、教育・保育施設や地域子育て支援拠点事業等の子育てサービスの中から適切なものを選択し円滑に利用できるよう、身近な場所で情報提供や相談対応等の支援を行う事業です。 令和元年度現在、母子保健型について1箇所実施しています。 		
中間見直し について	<ul style="list-style-type: none"> 計画値と実績値に乖離がないため、見直しは実施しません。確保の内容も計画値に変更がありません。 	実施施設等 (進行管理実施 年度の3.31)	施設名 宮若市役所	所在地 宮若市宮田29-1	対象 妊娠期～子育て期

(単位：箇所)

			H30 (実績)	R2	R3	R4	(当初) R5	(当初) R6	量の確保方策 (実績)			
①量の見込み	基本型・特定型	計画値		-	-	-	-	-	R2	妊娠期から子育て期にわたるまでの母子保健や育児に関する様々な悩みに対応するため、保健師などが専門的な見地から相談支援等を行い、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援体制を整えています。		
		実績値	0	0	0							
	母子保健型	計画値		1	1	1	1	1		R3	妊娠期から子育て期にわたるまでの母子保健や育児に関する様々な悩みに対応するため、保健師などが専門的な見地から相談支援等を行い、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援体制を整えています。	
		実績値	1	1	1							
	合計	計画値		1	1	1	1	1			R4	
		実績値	1	1	1							
②確保の内容	基本型・特定型	計画値		-	-	-	-	-	R5			
		実績値	0	0	0							
	母子保健型	計画値		1	1	1	1	1		R6		
		実績値	1	1	1							
	合計	計画値		1	1	1	1	1				
		実績値	1	1	1							
過不足 (②-①)	計画値		0	0	0	0	0					
	実績値	0	0	0								

(11) 妊婦健康診査

【当初計画書】 量の確保方策	・現行通り実施していきます。 ・ニーズに対してはすべて対応していきます。	【当初計画書】 事業内容	・本市に住所を有する妊婦を対象に、妊婦健康診査補助券を交付し、母子の妊娠経過などの確認のため、受診について勧奨しています。 ・妊娠期間中14回分の健診費用の助成を行い、妊婦健診の受診を促進しています。
中間見直し について	・計画値と実績値に乖離が少ないため、見直しは実施しません。		

(単位：人)

		H30 (実績)	R2	R3	R4	(当初) R5	(当初) R6	量の確保方策（実績）	
①量の見込み	計画値		267	270	267	265	266	R2	ニーズに対してはすべて対応しました。
	実績値	315	293	251				R3	ニーズに対してはすべて対応しました。
②確保の内容	計画値		267	270	267	265	266	R4	
	実績値	315	293	251				R5	
過不足 (②-①)	計画値	0	0	0	0	0	0	R6	
	実績値	0	0	0					

(12) 乳児家庭全戸訪問事業

【当初計画書】 量の確保方策	・現行通り実施していきます。 ・ニーズに対してはすべて対応していきます。	【当初計画書】 事業内容	・子育ての孤立化を防ぎ、居宅にて様々な不安や悩みを聞き、地域の中で子どもが健やかに育成できる環境整備を行うために、生後4ヶ月までの乳児のいるすべての家庭を保健師・助産師・看護師等が訪問します。
中間見直し について	・新型コロナウイルス感染症の影響があるため、見直しは実施しません。確保の内容もニーズに応じて対応できる状況です。		

(単位：人)

		H30 (実績)	R2	R3	R4	(当初) R5	(当初) R6	量の確保方策（実績）	
①量の見込み	計画値		215	217	215	213	214	R2	ニーズに対してはすべて対応しました。
	実績値	205	153	167				R3	ニーズに対してはすべて対応しました。
②確保の内容	計画値		215	217	215	213	214	R4	
	実績値	205	153	167				R5	
過不足 (②-①)	計画値	0	0	0	0	0	0	R6	
	実績値	0	0	0					

(13) 養育支援訪問事業

【当初計画書】 量の確保方策	・現行通り実施していきます。 ・ニーズに対してはすべて対応していきます。	【当初計画書】 事業内容	・養育支援が特に必要な家庭に対して、その居宅を訪問し、養育に関する相談・指導・助言等を行う事業です。
中間見直し について	・新型コロナウイルス感染症の影響があるため、見直しは実施しません。確保の内容もニーズに応じて対応できる状況です。		

(単位：人)

		H30 (実績)	R2	R3	R4	(当初) R5	(当初) R6	量の確保方策(実績)	
①量の見込み	計画値	/	69	69	69	68	68	R2	ニーズに対してはすべて対応しました。
	実績値	68	68	37					
②確保の内容	計画値	/	69	69	69	68	68	R3	ニーズに対してはすべて対応しました。
	実績値	68	68	37					
過不足(②-①)	計画値	/	0	0	0	0	0	R4	
	実績値	0	0	0					
								R5	

4. 幼児期の学校教育・保育の一体的提供等の推進策

(1) 認定こども園の普及の推進

<p>認定こども園は、教育・保育を一体的に行う施設で、保護者の就労の有無にかかわらず施設を利用できることや適切な規模の子どもの集団を保ち、子どもの育ちの場を確保できることにおいて評価を得ています。 また、認定こども園は、地域の子どもの養育に関する各般の問題につき保護者からの相談に応じ必要な情報の提供及び助言を行う事業等の実施に努めるものとされていることから、地域における身近な子育て支援の提供につながります。 今後においても、質の高い幼児期の学校教育と保育を総合的に提供するとともに、既存施設を最大限に活用した保育需要への対応や子育て支援の充実を図る視点から、認定こども園の普及を推進します。</p>	
R3	・認定こども園への取組はありませんでした。

5. 教育・保育等の円滑な利用及び質の向上に係る取組

(1) 外国につながる幼児への支援・配慮

国際化の進展に伴い、海外から帰国した幼児や外国人幼児、両親が国際結婚の幼児などについて、当該幼児が教育・保育施設や地域子ども・子育て支援事業等を円滑に利用できるよう、また就学前施設に関する相談窓口を設けるなどの子育て支援を行います。

R3

・ニーズが少ないことから、実施を見合わせています。

(2) 幼児教育・保育等の質の確保及び向上

幼児期の教育・保育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う極めて重要なものであり、子どもの最善の利益を第一に考えながら、子どもたちに質の高い教育・保育の提供を行います。また、保護者の子育て力が高まるよう、子育てに関する相談活動や親子の集いの場を設けるなどの子育て支援を行います。公立幼稚園における3歳児教育と一時預かり事業については、各園での実施状況が異なっており、今後の課題となっています。

R3

令和3年4月より、宮田北幼稚園を宮田南幼稚園に統合し、宮田南幼稚園で3歳児教育と預かり保育を開始し、各園での実施状況を統一しました。
 福丸保育園・宮田保育園：『5つの楽習』〔遊育楽習・体育楽習・和太鼓楽習・ダンス楽習・数の楽習〕で外部講師と連携して、保育・教育の質の確保、向上に勤めました。
 なないろ保育園：英語教育（3～5歳児）を始め、そろばん教室（4・5歳児）、体育教室（3～5歳児）、茶道教室（5歳児）等に取り組みました。また、市内の食品を積極的に取り入れた食育にも取り組みました。
 なないろ保育園2：運動能力の向上、知育のため、英語・体育・そろばん・茶道教室、リズム運動、朝のラジオ体操、ワークブックを取り入れています。農作物などを実際に見て、触れることに力を入れ、体験する機会を多く提供しました。
 宮若さくらこども園：園内研修の充実を図り基本となる公開保育のDVDを視聴しながら、次のことを学びました。「1. 園児に対する保育教諭の援助の仕方」「2. 保育を進めるにあたっての環境設定や教材等の準備」「3. 実践した保育のふりかえりから保育教諭が次の保育へつなぐ考え方」などを学び、本園の教育目標に対しての理解を深めていきました。また、保護者に対しては、学期ごとの個人懇談会において、成長の様子や子育てに関する質問等を話し合い、連携を取りました。

(3) 保幼小連携の取組の推進

近年の少子化傾向の影響を受け、コミュニケーション能力の不足や人とかかわりが消極的な子どもが少なくない状況が見られます。これらは、地域の同世代の仲間とかかわる体験や集団の中で社会性を育むという経験が少なくなっていることが考えられます。一人ひとりの幼児の育ちを大切にしながら、主体的にたくましく生活していく幼児を育てることを柱に掲げ、小学校へともに進学する幼稚園児、保育所児の教育・保育を通して、保幼小の段差をなめらかにしていく取組を大切にしています。

R3

福丸保育園・宮田保育園：連絡会に出席し、保育要録に基づいて新一年生の連絡・連携に務めました。また、卒園児の集い・交流会を実施し小学校との連携を計るべく準備をしました。
 なないろ保育園：各小学校で行われる保幼小連絡会議に参加し、懇談会を通じて小学校教諭と情報交換を行いました。今年度も小学校入学準備に向けて、11月に小学校教諭による保育園訪問にて園児の指導と情報交換を行いました。（2月に小学校訪問の予定でしたがコロナウイルス感染症対策により実施できませんでした。）
 なないろ保育園2：各小学校で行われる保幼小連絡会議に参加し、懇談会を通じて小学校教諭と情報交換を行いました。
 宮若さくらこども園：保幼小の連携については、宮若市内5校の協力を得ながら、月一回実践しています「つなぎ保育」の充実を図りました。また、5歳児のクラスだよりや運動会、保育発表会において、小学校へつなぐ学びの様子などを情報提供しながら特別活動（英語・体操・音楽）の先生方にも参加協力していただき、一年間の教育効果をあげていきました。

(4) 処遇改善を始めとする労働環境への配慮

幼稚園教諭・保育士・保育教諭等の処遇改善を始めとした労働環境の整備・改善のため、教育・保育に係る経験豊かな者、学識経験者、社会保険労務士等の専門家を活用し、特定教育・保育施設等におけるキャリアパスの構築、関連加算の取得、園内マネジメントの強化、就業規則の改善等を図ることを推進します。

R3	・保育士等の経験年数や役職に応じた処遇改善等加算を実施、また、宮若市独自の補助金として保育士等の家賃補助、給付金の支給を行いました。
----	--

(5) 特定教育・保育施設を行う者に対する適切な指導監督、評価等の実施

各法令等に基づき特定教育・保育施設等に実施する必要がある複数の指導監督等について、都道府県及び市町村との連携を図り、監査の際に求める資料・様式の統一化や重複する一部の監査項目の省略、集団指導・実施指導の適切な組み合わせを検討する等、効果的な指導監査となるよう取り組みます。

R3	・福岡県と合同で指導監査、実地指導を行いました。
----	--------------------------

(6) 特定教育・保育施設における自己評価、関係者評価、第三者評価等を通じた運営改善の推進

各教育・保育施設における自己評価、関係者評価、第三者評価の取組に資するよう「幼稚園における学校評価ガイドライン」、「保育所における自己評価ガイドライン」又は「福祉サービス第三者評価基準ガイドライン」の周知、各地域における評価実践の優良事例の共有を図るよう推進します。

R3	・国・県から情報提供がある各地域における評価実践の優良事例の共有を行いました。
----	---

(7) 幼児教育アドバイザーの育成・配置

教育・保育者の資質の向上を図るため、幼児教育の専門的な知見や豊富な実践経験を有し、特定教育・保育施設等への訪問支援等を通じて、教育内容や指導方法、教育環境の改善等について助言等を行う者（幼児教育アドバイザー）を育成・配置することを推進します。

R3	・幼児教育アドバイザーの育成・配置に向けた取組は特に実施できませんでした。
----	---------------------------------------

(8) 保育充実事業の取組

保育園入所を希望する児童が増加傾向にあるため待機児童解消に向けた受け皿拡大と保育の質の向上を図るため、小学校就学前子どもの保育に係る子ども・子育て支援事業に関する事業について、検討します。

R3	・令和2年度からの待機児童対策として、子育て支援センターの一時預かり保育を拡大し、保育所の開所時間並みに児童を預かる固定枠一時預かり事業を実施しました。
----	--

(9) 子どものための施設等利用給付の円滑な実施の確保

子育てのための施設等利用給付の実施にあたり、公正かつ適正な支給の確保、保護者の経済的負担の軽減や利便性等を勘案しつつ、給付方法について検討します。

R3	・保護者、施設、市とも事務負担が大きいため、法定代理受領への変更について必要性を確認しました。
----	---

(10) 児童虐待防止対策の取組

子どもの権利擁護に関して、体罰によらない子育て等を引き続き推進していきます。また、児童虐待の発生予防・早期発見、発生時の迅速かつ的確な対応等を行うため、支援を必要とする子どもや妊婦の早期の把握、市子ども家庭総合支援拠点の整備の検討、要保護児童対策地域協議会の取組の強化、児童相談所と市の情報共有等、児童虐待防止対策に取り組みます。

R3	・子ども家庭総合支援拠点を整備しました。（R3.4.1設置）主任児童委員、家庭児童相談員による市内小・中学校訪問を行い、学校との情報共有を行いました。また、児童虐待防止月間に民児協定例会を利用し、児童虐待防止啓発チラシ・啓発物品の配布を行いました。
----	--